

## 環境データの対象範囲

### 国内生産拠点

- コマツ国内生産事業所：以下の8事業所を示します。  
粟津工場、金沢工場【金沢第一・第二を含む】、大阪工場【六甲工場を含む】、茨城工場、小山工場【コマツカミンスエンジン（株）、（株）アイ・ピー・エー、ギガフォトン（株）を含む】、郡山工場、湘南工場【（株）KELKを含む】、栃木工場
- コマツ国内グループ生産事業所：上記8事業所に以下の3事業所を加えた事業所を示します。  
コマツキャストクス（株）、コマツキャブテック（株）、コマツNTC（株）

### 海外生産拠点

- 海外生産事業所：下記の世界地図に記載の19事業所を示します。



- 海外を含むコマツグループ生産事業所：上記30事業所すべてを示します。

### ガイドライン

- 環境省「環境報告ガイドライン（2012年版）」
- 環境省・経済産業省「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドラインVer2.3」
- 環境省・経済産業省「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出量等の算定のための排出原単位データベースVer2.5」

### GRIスタンダード対応

GRIスタンダード対応表を参照下さい。

[> GRIスタンダード対応表](#)

## 対象期間

データは2017年4月から2018年3月末を原則としていますが、一部の報告については、2018年4月以降のものもあります。

## 環境主要データ算定基準

区分	項目	算定方法	
エネルギー GHG	エネルギー	エネルギー＝（燃料、電力量等）×エネルギー換算係数 <ul style="list-style-type: none"> <li>燃料（バイオマス以外）、電力の換算係数：資源エネルギー庁 標準発熱量（国内は2013年、海外は1999年の値）</li> <li>バイオマス燃料：全国木材チップ工業連合会（日本）</li> <li>地域熱：サイト報告値（1.54GJ/MWh）</li> <li>蒸気：サイト報告値（4.19GJ/t）</li> </ul>	
	GHG	エネルギー起源CO <sub>2</sub> ＝（燃料量、電力量）×CO <sub>2</sub> 排出係数 非エネルギー起源GHG＝各ガス排出量×地球温暖化係数（GWP） <ul style="list-style-type: none"> <li>CO<sub>2</sub>排出係数 電気：日本；環境省環境活動評価プログラム・エコアクション21（1998年） 海外；IEA CO<sub>2</sub> EMISSIONS FROM FUEL COMBUSTION 2010の2005年の値 燃料：日本、海外；環境省・経済産業省 温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル</li> <li>GWP：温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度の値</li> </ul>	
	エネルギー、CO <sub>2</sub> 排出 原単位	原単位＝（エネルギー、CO <sub>2</sub> ）/（生産金額）、指数は基準年を100とした値。 基準年：国内2000年、海外2010年	
	ロケーション基準 Scope2	CO <sub>2</sub> 排出量＝購入電力量×CO <sub>2</sub> 排出係数 <ul style="list-style-type: none"> <li>CO<sub>2</sub>排出係数： 日本；環境省・経済産業省 電気事業者別排出係数代替値 海外；IEA CO<sub>2</sub> EMISSIONS FROM FUEL COMBUSTION 2012の2010年の値</li> </ul>	
	マーケット基準Scope2	CO <sub>2</sub> 排出量＝購入電力量×CO <sub>2</sub> 排出係数 <ul style="list-style-type: none"> <li>CO<sub>2</sub>排出係数： 日本；購入電力会社の排出係数実績値 海外；IEA CO<sub>2</sub> EMISSIONS FROM FUEL COMBUSTION 2012の2010年の値 但し、再生エネルギーは排出係数ゼロ</li> </ul>	
	Scope3	C1	購入した製品サービス：製品生産重量×排出係数＋協力企業CO <sub>2</sub> 排出量
		C2	資本財：設備投資額×排出係数
C3		Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動：購入した燃料量×上流側の排出係数＋購入電力量×上流側の排出係数	
C4		輸送、配送（上流）：燃料使用量（金額）×排出係数（コマツ実績調査による係数）	
C5		事業から出る廃棄物：廃棄物量×排出係数（コマツ実績調査による係数）	
C6		出張：出張旅費×排出係数	

## 環境データの対象範囲、環境主要データ算定基準

区分	項目	算定方法
エネルギー GHG	C7	雇用者の通勤：通勤費 × 排出係数
	C9	下流の輸送：輸送量 × 排出係数
	C11	販売した製品の使用：Σ（製品モデル毎の生産台数 × 燃費 × 製品寿命）
	C12	販売した製品の廃棄：製品重量 × 排出係数
		排出係数 C1, C2, C3の電力, C6, C7, C12：環境省 サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス 排出等の算定のための排出原単位データベース（Ver 2.5） C3の燃料：カーボンフットプリントコミュニケーションプログラム基本データベース （Ver 1.01） C9：経済産業省・国土交通省 物流分野のCO <sub>2</sub> 排出量に関する算定方法ガイドライン
排気	SOx排出量	重油、灯油、軽油、コークスについて集計： 燃料量 × 燃料中の硫黄含有率 から計算
	NOx排出量	重油、灯油、軽油、都市ガス、LPGについて集計： 排ガス量 × NOx濃度 から計算
排水	BOD排出量	排水量 × BOD平均濃度測定値から計算
	COD排出量	排水量 × COD平均濃度測定値から計算